

ことば村ニュース



2019年9月

「ことば村ニュース」はイベント会場で配布しています。HPでもご覧いただけます

ようやく秋風が立つ頃となりました。夏休みはいかががお過ごしでしたか。秋のことば村、さまざまな企画があります。ぜひご参加ください！

●ことばのサロン

★9月のサロン「私たちは外国人をどのように受け入れるかドイツの難民支援を参考に」

話題提供：松原好次先生（元電気通信大学教授・社会言語学）

日時：9月28日（土）午後2時～4時30分 会場：慶應義塾大学三田キャンパス予定

ますます増加が見込まれる外国人の受け入れ、よりよい共生のためにどのように準備したらいいのか。「難民支援」の著者・松原先生からドイツの取り組みを聞きます。

★10月のサロン「創作の中のアイヌ語—『アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」』を題材に」

話題提供：中川裕先生（千葉大学教授）

日時：10月12日（土）午後2時～4時30分 会場：慶應義塾大学三田キャンパス予定

人気の漫画「ゴールデンカムイ」の監修者でもある、アイヌ研究第一人者の中川先生を迎え、創作の中でアイヌ文化がどう扱われるのかを考えます。

★11月のサロン「イラン・イスラム共和国理解のために一テヘラン下町のホセインの追悼儀礼から」

話題提供：谷憲一先生（一橋大学大学院）

日時：11月16日（土）午後2時～4時30分 会場：慶應義塾大学三田キャンパス予定

最近のニュースの焦点のひとつ、イラン・イスラム共和国。その国について、体験に基づく実感ある紹介を聞き、イランについての理解を深めるサロンです。

●今年度シンポジウムの日程が決まりました

2020年2月22日（土）、「海を越えて日本語の中で生きる人たち（仮）」シンポジウムを開きます。入管法改正に伴って増える来日の方たちが日本語の中で生きやすくするためには、を、みんなで考える機会です。パネリストの選定など目下検討中。乞うご期待！

●「日本の童話」スペイン語版・ポルトガル語版が役立っています。

7月の秋篠宮眞子さま南米ご訪問の際に、ペルーやボリビアの日系人の子どもへ、「日本の童話」スペイン語・日本語対訳版をおみやげに50冊お持ちいただきました。先年の秋篠宮ご夫妻ブラジルご訪問にポルトガル語版300冊をお持ちいただいたのに続いて、たくさんの子どもの日本語学習に役立つことと思います。うれしいことです！

また、3月末に改訂版が出版されたポルトガル語版「日本の童話」は、ブラジル人労働者支援センターを通じて220セットがブラジル各地の必要とするところに贈られました。このほか活用して下さるところをぜひお知らせください。送料のみご負担いただきますが、本誌・DVDはご希望の冊数を贈呈いたします。

★ホームページに正会員投稿欄に原稿をお寄せください！

▼正会員投稿欄がホームページに設置されています！日本や世界のことばと文化について info@chikyukotobamura.org へお寄せください。みんなで活動を盛り上げて行きましょう！

▼会員の稲垣徹さん寄稿「世界の文字」紙や樹皮など書写媒体について、興味深いエッセイがスタート。

http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing_systems.html

▼運営委員の柴田賢さん、佐野彩さんがそれぞれ留学先のことばに関する現地エッセイを寄稿中。

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131030.html>

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131124.html>

★ことば村ホームページ

<http://www.chikyukotobamura.org/>

★メールマガジン配信中！

毎月盛りだくさんの内容でお届け中。申込は—

<http://www.mag2.com/m/0000199577.html>